



深江中学校だより

令和5年11月10日

第9号

文責：校長 黒岩 洋史

【学校教育目標】 ～社会に貢献できる 人間性豊かで しなやかな 生徒の育成～
【スローガン】 時を守り 場を清め 礼を正す

文化発表会（合唱コンクール）

前号でお伝えしたとおり、今号では、11月8日（水）の合唱コンクールをご参観いただいた、保護者・地域の方々から寄せられた感想の一部を以下にご紹介いたします。（一部修正して掲載あり）

- みなさんととてもすてきな声で上手で感動しました。1年生は初めてでしたが、思い切り歌っていたと思います。2年生は、ピアノがとても上手でよく練習されてあってすばらしかったです。
- どの学年もしっかり練習していました。入場から退場がとっても整然としていました。低音部と高音部がどの学年もきれいに歌われていました。最近にない、素晴らしい合唱コンクールでした。特に、3年生の全員合唱は、心に残るものがありました。
- 初めて見学しましたが、それぞれの学年で成長がみれて、来年もたのしみになりました。
- どのクラスも素晴らしかった。練習を頑張ったんだと思います。全学年の歌を聞いて良かった。
- 合唱コンクールに数年ぶりに出席させていただきました。このような形で開催されたこと、とても良かったと思います。1年生、2年生、3年生と学年が上がるごとに歌声や指揮、ピアノ演奏内容も充実していくのがとてもよく分かりました。いい時間を過ごさせていただきました。
- いい音楽を聞かせてもらいありがとうございました。学年が上がるにつれて迫力があり、素晴らしかったです。皆さんのまじめな態度と一生懸命さが伝わりました。
- 昨年は一学年しか見られませんでした。今年は全学年見ることができて、それぞれのクラスの色が違う合唱を見ることができて良かったです。
- 毎年、子供たちの明るく元気な歌声に涙が出ます。深中で聴ける最後の合唱コンになりました。さみしいです…。
- 生徒一人一人が一生懸命、大きな声で歌っていて、聞いていて心が温かくなりました。聞いていると胸が、感動で合唱っていいなと改めて思いました。コロナ感染症やインフルエンザなど、学校行事に影響する事が多い近頃ですが、生徒の成長を見ることができ嬉しかったです。
- どの学年も声が良く出ていてとても良かったです。吹奏楽部の演奏も聴くことができ、コロナ禍前に戻ったようで嬉しかったです。全学年、吹奏楽部のステキな歌声と演奏を聴き、一生懸命な姿を見ることができて元気をもらいました。最後の文化発表会、いい思い出になりました。
- 3年生の歌声は最高学年に相応しく、少ない人数でしたが情感にあふれとても素晴らしかった。
- 初めて中学校の合唱コンクールを拝見しました。各学年、それぞれ一生懸命唱っている姿に感動しました。男女、ソロパートが特に印象的で、短い期間でこの合唱は素晴らしいと思います。
- 30年前の今日の日の事を思い出しました。初めて観覧しました。清々しく帰ります。改めて音楽の良さを思い出しました。（深中卒業生）
- 1年生は「見せる」、2年生は「示す」、3年生は「残す」という言葉、感動しました。その通りの合唱でした。1年生は人数が少ないですが、よく声が出ていてハモリも良かったです。
- 素晴らしいの一言です。深江中の良さが詰まった文化祭でした。感動をありがとう！！
- 今日は、合唱コンクールを鑑賞させていただきありがとうございます。家でも音楽を聴きながら音程をとる練習をしていて、合唱を聴きながら3年間の学校生活がよみがえり、ジーンとなりました。吹奏楽部も素晴らしい演奏でした。毎日の練習の頑張りが伝わってきました。

他にもたくさん感想が寄せられました。全て、「感動した」「良かった」「また聴きたい」などの肯定的な感想ばかりでした。保護者・地域の方々にお褒めいただき、生徒・職員一同、たいへんうれしく感じているところです。改めて、学校・地域が一体となって、子供の健やかな成長と生きる力の育成に努める重要性を痛感した次第です。これで、大きな学校行事の一つである合唱コンクールが終わってひと区切り。子供たちは、それぞれ次の目標に向かって気持ちを切り替え、歩み始めています！